

薬学共用試験実施までの経緯 2004-2009

年度	日本薬学会 薬学教育改革 大学人会議	全国薬科大 学長・学部長 会議	共用試験	共用試験	CBT 問題委員会	CBT 問題委員会	OSCE 内容・体 制委員会	第三者評価 検討委員会	薬学教育評価 機構	
2003 H15	日本薬学会編：薬学教育モデルコアカリキュラム（平成 15 年 3 月） 実務実習モデルコアカリキュラム（平成 15 年 9 月） 平成 16 年 5 月 21 日 学校教育法改正（薬学 6 年制） 同 6 月 23 日 薬剤師法改正（国家試験資格が 6 年制卒業者）									
2004 H16	座長 1 名 メンバー 23 名、幹事 8 名		薬学での 共用試験 あり方委 員会 委員長と 委員 12 名	内容検討委員会 委員長 1 名、物理 17 名、化学 19 名、生物 21 名、健康 12 名、 疾病 26 名、医薬品 13 名、社会 6 名 合 計 115 名						
2005 H17		共用試験実 施委員会：委 員長と委員 18 名			作成依頼内容検 討WG：チーフ 1 名とメンバー 3 名	問題フォーマッ ト・マニュアル作 成 WG：チーフ 1 名とメンバー 6 名		委員長と委員 24 名		
2006 H18		薬学共用試 験センタ ー：理事長・ 8 つの委員 長		第 1 回 CBT トライヤ ル：4 年制 3 年次 (07.1.29-2.23) OSCE トライヤル 22 校	委員長と委員 15 名		委員長と委員 15 名	委員長と委員 34 名		
2007 H19		薬学共用試 験センタ ー：理事長・ 8 つの委員 長		第 2 回 CBT トライ ヤル：4 年制 4 年次 (08.1.29-2.23) OSCE トライヤル全 国の大学	委員長と委員 15 名		委員長と委員 17 名	委員長と委員 36 名		
2008 H20		薬学共用試 験センタ ー：4 部門		第 3 回 CBT トライ ヤル：4 年制 4 年生 12000 名	委員長と委員 14 名		委員長と委員 11 名	委員長と委員 20 名	一般社団法人 薬学教育評価 機構を設立	
2009 H21		薬学共用試 験センタ ー：4 部門	12 月 3 日(木)より、平成 21 年度 CBT 本試験 12 月 5 日(土)より、平成 21 年度 OSCE 本試験							
2010 H22		薬学共用試 験センタ ー：4 部門	7 月 21 日(水)より、平成 22 年度 CBT 体験受験 12 月 2 日(木)より、平成 22 年度 CBT 本試験							